

みなさん！お元気ですか？

明日で2月も終わりますね。私は、年明け早々より波乱万丈、濃い♪一ヶ月間でした。2月の元気アップ禅の会へ御参加の皆様へは、少しお話しましたが、まさかまさか、ありありの体験をしました。一月の禅の会数日後、一月十五日、古賀はスキルズ胃癌の宣告を受けました。進行型の性質の悪い癌です。それも、十二指腸の入り口を塞ぐ位大きいです。早く総合病院へ行くようにと、言われ、その場で、産医大に予約を入れてください、十八日には、産医大へ。産医大は患者さんで溢れかえり、治療法が決まってからの入院になるので、検査に行く度、毎回一日仕事だよと聞いていましたが、私は不思議な事にノンストレス。担当医から、この検査は定員いっぱいの所へ入れたので、1~2時間は待つつもりで来るよう。と言わされた検査も、持参した本を開いたところ、「古賀美和子さん！」と、呼ばれ、どの検査も診察も、10分も待つことすらなく、何と言う…流れ？なのか。大雪の朝ですら、急遽タクシーで産医大へ行く事にしたら、電話コール初回でつながり、直ぐそこでお客さんを下ろしたからと1分でタクシーが来る。後々聞けば、この朝は、タクシー会社に電話もつながらず、タクシーの空きも無

く、大変な状況だったらしい…病院でタクシ�이一台も無くて、歩いてきたとか、予約時間に遅れた人で溢れかえってるとか、日々に言われるのを聞きながら、不思議な事だ

なく。って、狐につままれた状態の私。そして、これから先も、まさかまさかが重なつて、どんどん拍子にスケジュールが決まり、担当医の先生も不思議だなーと言われつつ、2月3日入院、4日手術と言う流れになりました。ありあり♪またくもって、私の思いの及ばぬスピードでした。

術後も10日目の14日に退院。先生も術後の経過としては100点満点だと…癌の宣告、入院、手術、退院までのひと月は、不思議を感じながらも、死と向き合い、覚悟を決めた、三年分くらい濃いひと月でした。

私の禅の会での役割と、私のイノチの経験は全く別なんです。

私のイノチは癌になる経験を選んだのです。もっと、伸びよう、大きくなろうと言ふ衝動が私に必要な経験を作ってくれました。今回の経験は、私だから受け止めて乗り越える事が出来たと思っています。私でよかつたと思っています。そして、私は、たぶん、一回り、いや、三回り位はイノチの成長があり、大きくなつたなつて感じています。

今回の経験が、大切な仲間の彼女たちでなくしてヨカッタなつて、心からこの選択に喜

んでいます。古賀美和子は、この経験を喜んでいただきました。)

「なんで、古賀さんが癌になるの？」

「運が悪い人やねえ（＾＾）」「禅の会のお世話を二十年近くもやってるのに……」

「禅の会のお世話を二十年近くもやって、狐につままれた状態の私。そして、これから先も、まさかまさかが重なつて、どんどん拍子にスケジュールが決まり、担当医の先生も不思議だなーと言われつつ、2月3日入院、4日手術と言う流れになりました。ありあり♪またくもって、私の思いの及ばぬスピードでした。

術後も10日目の14日に退院。先生も術後の経過としては100点満点だと…癌の宣告、入院、手術、退院までのひと月は、不思議を感じながらも、死と向き合い、覚悟を決めた、三年分くらい濃いひと月でした。

そして、その状態に導く世界を自分の周りに繰り広げようとして、引き寄せの法則、準じたセミナー・や講演会やカウンセリング、本などが重宝がられています。みんな、それだけ失敗を、不幸を恐れているのです。悪い事だとしているのです。

でもね、実は、自分の人生そのものを、自分だからこそ受け入れて生きていくことが出来るんだと気づき、そこに、誇りと尊さを見つければならぬ、恐れつてなくなるんですよ。そして、死も生も無いんだって知るんです。潔く、自分を生きれるようになるん

です。経験に幸せ、不幸せは無いんですよ。

それどころか、よかつたって思えるようにもなるのです。

私は、病院嫌いでした。お薬なんて滅多に飲まないし、インフルエンザの予防接種も何十年もしていません。そんな私ですが、どうも、いよいよ、めまいはするしおかしいぞ、☆つて、思つて受診したら進行癌だったわけです。でも、それを、後悔したりとか、自分を責めたりする材料には一切しません。だって、古賀美和子ってそんな奴です。

この癌の経験が、私だけでなく、家族や仲間、そしてご縁有るみなさんに、考えるチャンスや気づきになつたとしたら、これが、古賀美和子としての最後のお仕事であるとしたら、それはそれでいいやないと覚悟を決めました。また、この肉体を修理して、更なる古賀美和子としての人生をやり続ける事になつたとしたら、それをありがたく感謝して神様の計画をお手伝いさせていただこうと心に刻み手術に挑みました。私の癌と入院を知つていたのは、近くに住んでる日頃顔を合わせてる仲間と家族と、大敬先生だけでした。

この入院で、息子家族と一緒に癌に向き合えたことが何よりの褒美でした。そして、大敬先生には本当に支えていただきました。延命十句観音經を退院まで称え続けて下さいました。どれほど勇気付けられた

ことでしょう。もちろん、仲間のみんなも、時間を作つては、病院に顔を覗かせてくれたり・・・覚悟を決めていた私ですが、やはり、「生きたい！」・・・つて、思いました。そして、七～八時間の手術は無事に終わり、いま、古賀美和子としての命はつながれています。この経験は、病院嫌いだった私に、また、この年齢で必要な経験だったんだとしみじみ感じました。もつと、若ければ気づけなかつただろうなと思う事も多々ありました。自分が医学の現場を見て思い改めることも沢山ありました。

やはり、人は、人のために生きるようになつてゐるんだと思います。たとえば医学は人の命を救うために貢献してきました。そして、その意思をつないで來たからこそ今があると思います。誰も悪くしよと思つていい。でも、過去の経験や失敗のおかげで、今、命を救われる人も居ます。

それが、命をつなぐ・・・ことじやないのかなつて思いました。私の長時間の手術は、全身麻酔で、呼吸も止まります。そして、

たち、24時間体制で患者さんを見守る看護師さん、毎日、お掃除で快適な入院生活を維持して下さる方、病気や状態に応じて沢山の数の食事の手配をしてくださる栄養士さんや調理のみなさん。まだまだ、たくさんの皆さんのが、自分の役割をやることで私たちの命がつながれて行くのだと今更気が付きました。そして、入院病棟で出会つた、病気と向き合つての同室の皆さんと、力一テンを開き一緒に笑い、一緒に励ました。

優しい人が多くて楽しく明るい病室と看護師さんが紹介してくれていました。私は、自分の役割を通して、この経験が生かされる生き方をするのだろうと確信がかかる事であったと心から思えるんです。私が、なにが出来るか、何をしたいと思つてゐるのかを確認する事も出来ました。

私は、自分の役割を通して、この経験が生かされる生き方をするのだろうと確信があるのです。楽しみです。出来ない事を見るのではなく、出来る事を見るところもあるんですよ。「やれるか」ではなく「やりたい」です！ 考えてみませんか？

未だに、この1ヶ月はなんだつたんだろうつて、狐につままれたような感覚になることもあります。でも、自分のイノチの経験を、自分しか生きれない！と、覚悟して挑め

たことは大きな経験でした。

たぶん、これから、更に、どんな人が現れようと、それが、世の為、人の為になることであると、それでひとりでも幸せになる人が居るのであれば、私は、喜々として、損得を越えたところで生きていけると……

それが、今回の癒からの学びでした。  
私たちは、大乗の菩薩の仲間です。大乗の菩薩を目指して生きるひとつイノチの仲間です。

皆様と出会えてよかったです。

ありがとうございます。△

4月より、大敬先生の全国行脚がスタートします。

トータルヘルスデザインさん主催の、元気アップセミナーが各地で開催されます。

4月24日の沖縄、5月8日の名古屋も決まりました。

順に、HPやFBでもご案内していきますのでチェックして、御参加下さいね。

そして、禅の会も「大敬先生を囲んでの元気アップ禅の会 全国行脚」を開催しますよ。

4月3日は、毎月京都から禅の会に参加してくれてる、上田シンくんとお仲間さんでの禅の会IN京都です。そして、5月29日は、神田さんや西川さんがお世話役となって、禅の会IN豊前ですよ。

しわせ通信の読者の皆様、禅の会の皆様、

あなたの地域でも元気アップ禅の会を開催されませんか？

古賀までお気軽に御相談下さい。古賀も全國回りたい△、皆さんにお会いしたい！△

「大敬禅は世界一の坐禅だと思います。△

その、禅に触れてる事、そして、続けて下さった事に心から感謝します。△

と、先月の禅の会の後、言つて下さった方が居ます。

「しわせ通信を読む、お話を聞く、そして、頭で理解したお勉強を、坐禅で心に落とし込むのです。それが素晴らしいと思います！」

と、嬉しい感想もいただきました。

そうですね、そうすると、日々の日常に、それを確認できる事項が流れ作業のようにやって来るのであります。

そして、ひとつひとつが自分となり、自信となり、何物にも動じない、生き方が出来るようになるのではないでしょーか？

自分の経験に勝るものはないです。バラがバラとして、ユリがユリとしてきれいに咲き誇るために必要な雨風も、栄養も、光も、自分で用意してポケットに入れて、います。

そして、ベストタイミングで、個々の前に経験として手品のように出してきます。

より輝く為に、あなたも私もやりたいのですよ。その経験を！△

△

今回は、長すぎました。

では、元気アップ禅の会のご案内です。

今月より、お待ちかね、小石原森の家での元気アップ禅の会となります。

まだ、肌寒い、小石原です。

羽織るもの一枚後用意下さいね。

お会いしましよう～♪

◆第222回元気アップ禅の会

・平成28年4月17日(日)

共に。

・参加費 千円 ・ランチ 千円

・時間 ランチ 11時30分～

・禅の会 13時15分～15時30分

朝倉郡東峰村小石原729-2 森の家

・送迎、ランチはお申込みが必要です。

・申し込み期限 3日前の木曜日まで

に、△連絡いただけます様、御協力お願ひ致します。

申込み・柿本080-6435-9558

・古賀090-7444-7847

お問い合わせ

元気アップ禅の会&しわせ通信お世話役

福岡県北九州市 古賀 美和子

連絡先 電話093-791-0863